

のろがわすいけいしがはながわ

現場からの声

【野呂川水系石ヶ鼻川:安浦町原畑】
災害関連緊急砂防事業

現場の特徴・問題点など

着工前



当現場は、甚大な災害が発生した安浦町において4溪流の合流点にあたり、人家も近く、1日も早い本堤完成が望まれた。しかし、現道から現場までのアクセス道はなく、工事用及び管理用道路設置からのスタートであった。また、現場は狭く、急勾配で流水も非常に多い。本堤施工が梅雨時期と重なった為、排水対策を行いながらの施工となった。

工夫など



ブルーシート養生

築堤

(排水対策)



上流からの流水

■大雨が予想された時は、上流からの排水対策として、大型土嚢及び掘削土で築堤を作り、管理用道路への流出を防いだ。また、雨水による管理用道路の洗堀を防ぐ為に、管理用道路全面へブルーシート養生等を行った。

今後の抱負

地域とのコミュニケーションを大切にしながら、安全第一で作業を行い、安心・安全な暮らしができるよう、1日でも早い工事完成を目指してまいります。

【現場からの声】 大新土木株式会社 脇田さん (監理技術者)